

保護者の皆様へ
生徒の皆さんへ

新型コロナウイルス感染症対策に関する今後の対応について

4月26日、全国高等学校体育連盟は国内の新型コロナウイルスの感染者が1万人を大きく超え、収束には相当な時間がかかると言われていること、競技中や移動・宿泊などによる感染リスクが大きく選手をはじめ大会関係者の安全を確保することが難しいこと、学校の臨時休業で十分な練習時間を確保するのが困難であることなどを理由に、今夏の全国高等学校総合体育大会（インターハイ）の開催を中止することを発表しました。

3月に行われる予定であった全国選抜大会が中止になり、夏に気持ちを切り替えて準備を進めていた3年生には厳しい状況になってしまいました。生徒たちの安全を最優先した判断であることは承知しながらも、これまで日々の練習を重ねてきた運動部の集大成の場が失われたことは無念でなりません。また、これまで生徒たちを支えていただいた保護者の皆さまや指導してきた顧問の先生方の心中を察すると言葉を失ってしまいます。

生徒の皆さん、簡単にできることではないと思いますが、どうか気持ちを整理し、次の一歩を踏み出す準備をしてください。今までもそうであったように、自らの将来に挑戦を続ける荏田高生であってほしい、そう願っています。

また、臨時休業の長期化により、家庭における課題学習が中心とならざるを得ない状況を踏まえ、5月19日（火）～22日（金）に予定されていた中間テストは中止とし、中間テストまでに予定されていた学習内容については、課題による成果を観点別に評価することとします。生徒の皆さんは、これまで以上に課題への取組みに力を入れてください。

保護者の皆様、県立学校の臨時休業期間は当面5月6日までとなっておりますが、現時点では国の緊急事態宣言が延長されるのか、解除されるのかは明らかになっていません。また、今後専門家会議の分析結果をもとに国において、5月初旬にも判断されるとの報道もあります。このため、県教育委員会としての対応の決定も、同様の時期となる可能性があります。

県教育委員会では、5月6日以降の対応については、例えば緊急事態宣言が延長された場合には、感染リスクを考え臨時休業期間を延長すること、また、緊急事態宣言が解除された場合であっても、県内の感染状況を踏まえ、生徒の安全安心を第一に考えて、準備期間を含め一定期間をおいてからの分散登校、時差通学・短縮授業などの段階的な再開とすることなど、さまざまな事態を想定し、検討を進めています。

いずれにしても、5月6日以降の学校の対応については、5月の連休期間中のご連絡とさせていただきます可能性もありますので、次のようなご対応をお願いいたします。

- 連休期間中に、本校から今後の対応について連絡させていただく場合に備えて、ご登録いただいている連絡方法（まちコミメール）等を確認の上、学校からの連絡について適宜ご確認ください。また、学校ホームページの定期的な閲覧にご協力をお願いいたします。

- 新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための臨時休業であることを踏まえ、人の集まる場所等への外出を避け、基本的に自宅で過ごすよう、ご指導いただくとともに、自宅でも、咳エチケットや手洗い・うがい等の感染症対策の徹底をお願いいたします。

何か不安なことや、心配なことなどがございましたら、遠慮なく学校までご連絡いただきますよう、併せてお願いいたします。

最後になりますが、本校では、現在の臨時休業期間中におきましては、課題による家庭学習をお願いしているところですが、より一層、家庭における学習の充実を図るとともに、学校の教育活動の再開に向けて、教職員一丸となって対応してまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

令和2年4月28日

神奈川県立荏田高等学校
校長 細田 俊哉

※ 各学年の連絡先	新1年生（42期生）	（045）941-476 <u>6</u>
	新2年生（41期生）	（045）941-476 <u>9</u>
	新3年生（40期生）	（045）941-47 <u>94</u>